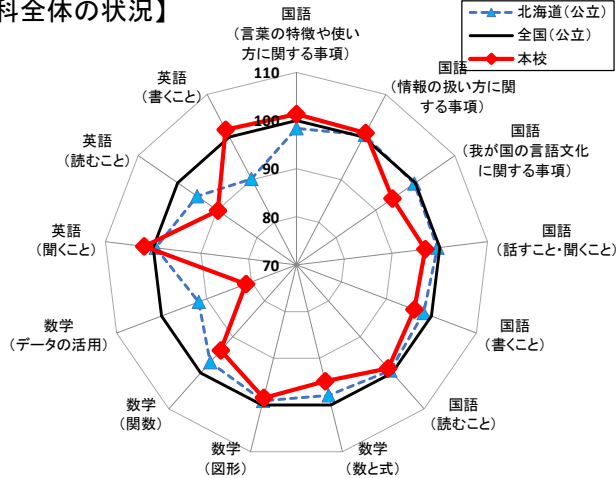


# 令和5年度全国学力・学習状況調査の結果分析について〔釧路市立景雲中学校〕

2023/8/30

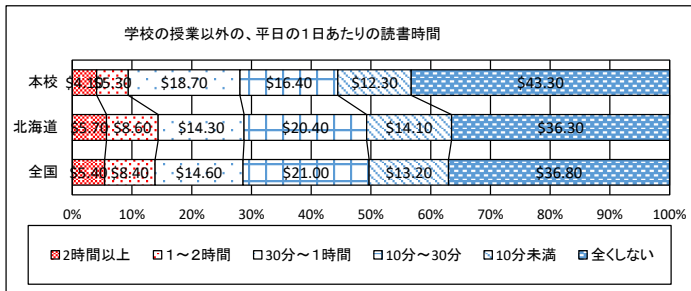
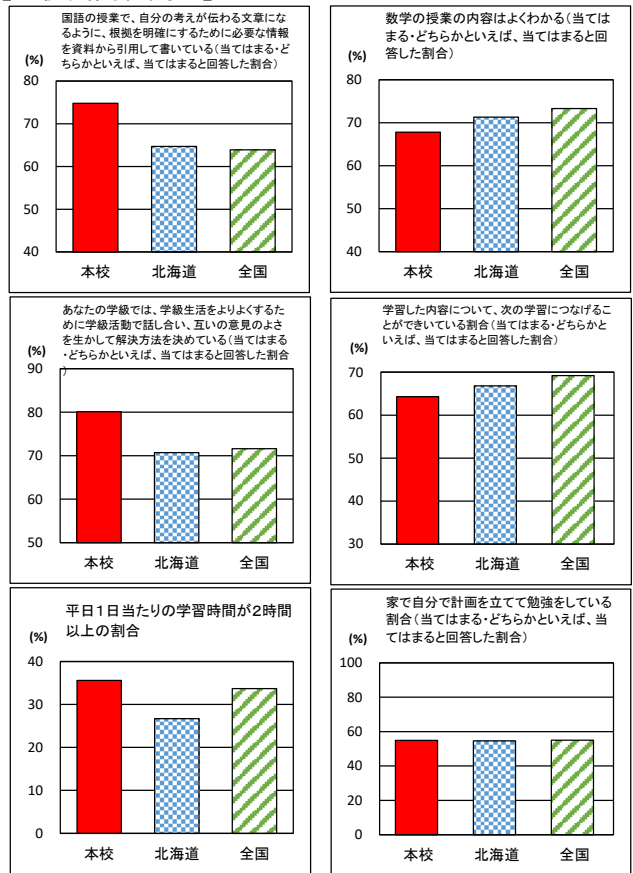
今年度4月18日に実施されました令和5年度「全国学力・学習状況調査」の結果が、過日、文部科学省から公表されたところで、本校においては、届きました結果を分析し、今後の対策や教育活動等の改善について検討してきました。つきましては、その概要と今後の取組の方向性をお知らせいたします。

## 【教科全体の状況】



教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び本校の状況をレーダーチャートで示したもの  
(本校の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

## 【生徒質問紙調査】



## 【分析】

		成果	課題
教科	国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>本校の全体正答率69は、全国69.8、北海道69とほぼ同程度である。</li> <li>「言葉の特徴や使い方にに関する事項」や「情報の扱いに関する事項」で、わずかではあるが全道・全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>選択式の正答率が高いが、短答式と記述式の正答率は低い。</li> <li>特に記述式の設問で無解答率が高く、30%を超えるものもある。</li> </ul>
	数学	<ul style="list-style-type: none"> <li>「図形」の領域において、全道、全国と同程度である。</li> <li>文字式の計算技能や、空間における平面が一直線上にない3点で決まることの知識において、全道・全国を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「データの活用」の領域で全道・全国を大きく下回っている。</li> <li>短答式、記述式どちらも無解答率が高く、特に記述式では約40%の設問が3つある。</li> </ul>
	英語	<ul style="list-style-type: none"> <li>「聞くこと」と「書くこと」の領域で、わずかではあるが全道・全国を上回っている。</li> <li>知識・技能の観点で全道を上回り、全国と同程度である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「読むこと」領域で、全道、全国を下回っている。</li> <li>記述式の設問の無解答率は、全道、全国を大きく上回り、40%を超える設問もある。</li> </ul>
生徒質問紙		<ul style="list-style-type: none"> <li>「国語の授業で、自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にするために必要な情報を資料から引用して書いている」と回答した生徒の割合は、全道・全国を上回っている。</li> <li>学級活動において「学級生活をよりよくするために話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めている」や「学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めている」、道徳で「自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいる」と回答した生徒の割合は、全道・全国を上回り、話し合い活動の充実が見られる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「数学の授業の内容はよくわかる」と回答した生徒の割合は、全道・全国を下回っている。</li> <li>「家で自分で計画を立てて勉強している」と回答した生徒の割合は全道・全国と同程度だが55%程度で、半数近くは計画的な学習に取り組めていない。</li> <li>学習した内容を次の学習につなげたり、授業で学んだことを他の学習に生かしたりしていると回答した生徒の割合は、全道・全国を下回り、学習内容のつながりや活用に課題がある。</li> </ul>

## 【今後の本校の取組】

- ◎ 国語の授業に限らず全ての教科において、根拠を明確にして説明するなど自分の考えを伝えたり表現したりする場面を多く設定し、思考力や表現力を伸ばします。
- ◎ 数学の授業では、ひとりひとりが「わかった」と実感できるよう、問題を工夫したり教え合いの場を設定したりします。
- ◎ 授業の終末や単元末には字首を振り返る場面を設定し、わかったことや疑問、字首内容をどう生かすかなどをひとりひとりで表現する場を設定し、字首のつながりを実感させます。
- ◎ 学力向上には「共感的・協働的な学び合い」が不可欠と考え、学級活動や道徳の授業における話し合い活動などもより充実させ、学びを支える集団づくりをします。
- ◎ 思考力、判断力、読解力の向上を目指し、朝読書の時間を充実させて読書習慣の定着を目指します。
- ◎ 家庭学習の質の向上を目指し、教科と学級・学年が連携して個に応じた指導を行います。

## 【家庭にお願いしたいこと】

- ◎ 学校では、定期テスト前などに学習計画を立てて家庭学習に取り組むよう指導しております。家庭においてはその計画や取組状況を把握し、お声かけいただけるようお願いいたします。
- ◎ 学校では今年度、これまで以上に朝読書の時間の充実を目指しています。学校での読書活動と運動し、ご家庭においても読書習慣づくりにご協力ください。